

ものづくり日本大賞受賞者が



梅澤 隆男氏

株式会社ミツバ
加工技術センター OSI-UMSS技術開発
主任研究員 現代の名工
(受賞時/株式会社大崎電機製作所)

製造・生産プロセス部門 内閣総理大臣賞受賞

一般的にはレンズやハウジングなど個々に成形した多数の部品を組み合わせる自動車用ランプにおいて、同社は各部品の成形加工、組み立て、接合、さらに成膜までを同一の成形型内で行う画期的な製造システムを確立。専用の大規模設備、部品の在庫が不要となり、納期の大幅短縮も実現。成形加工の現場に革命をもたらした。



[ミツバ]
URL > <http://www.mitsuba.co.jp/>
[大崎電機製作所]
URL > <http://oew.co.jp/index.php?id=2/>

小松 人材育成の裾野を広げるために、ポテンシャルの高い技術者を「表舞台」に出す必要があります。そのためにも、ものづくり日本大賞の認知度を向上させ、栄えある賞として継続させていくことが大切です。受賞者の一人である私にも、賞の名に恥じない企業活動を行い、賞の認知度を向上に努めていく責任があります。



竹田 正俊氏

株式会社クロスエフェクト
代表取締役

製品・技術開発部門 内閣総理大臣賞受賞

自社のコア技術である高速光造形技術とハイブリッド真空注型技術を駆使し、本物に酷似した精密性・質感・強度を有するリアルな「心臓シミュレーター」の開発に成功。オーダーメイドの術前モデルでの緻密な検討を可能にし、手術治療の成功を後押ししている。また、若手執刀医の訓練教材用モデルも開発した。



URL > <http://www.xeffect.com/>

黒田 今回お越しいただいて、皆さまはサプライチェーンに期待されるグローバルな企業

黒田 今回お越しいただいて、皆さまはサプライチェーンに期待されるグローバルな企業

竹田 当社の場合、取材数は前年比で1.5倍以上、売上は1割程度増加しました。連携先をはじめ取引先への影響は大きく、新製品の新サービスに対する信頼性を獲得するにはとても良い機会になりました。特に病院などの連携先の協力姿勢が以前より鮮明となり、医工連携が予想以上に進みました。そもそも賞に応募した動機は、先天性の心疾患は100人に1人と非常に稀な疾患で、発症してからの治療が非常に難しく、赤ちゃんと共に活動が火急の問題であることとを広く知ってもらいたかったという点にあります。本事業は病院の先生方の熱い思いに動かされる形でスタートしましたが、現在は従業員一同、ビジネス以前に人の命を救う活動であるという認識を共有しています。将来的に保険収載の製品となることを目指していますが、心臓の術前モデルが世の中に必要だということ声があがるように、賞を活用させていただいたという側面もあります。

黒田 皆さまがさまざまな思いで応募されたこと、そして受賞効果も少なからずあったことを感謝してお聞きしました。過去5回の受賞企業約150社にアンケートを取らせていただいたところ、売上増など業績が向上した

小泉 企業は今までと同じやり方をしている、同じような人材しか育たない、というのではないですか。エレクトロニクス業界はアナログ的な経験に基づいた試作に頼って開発が進められてきた。今後は技術で勝つだけでは、開発スピードも上げなければ、優位性は保てません。そのためにもデータベースを基にしたシミュレーションに頼った開発

三神 この賞の根本的姿勢でもあります。人材育成について「ものづくり」と言われたいだけのこと、大企業は得意な人材を育て、それを個人にフォーカスすることが大切。そして、その個人の能力を生かす仕組みが不可欠だと思います。加えて、グローバル化が進む中からは、技術者が企業の本拠地を越えて協力し、日本のものづくりの優位性を弱まらせないこと、所屬企業の異なる技術者たちが本音を語り合える場をいかに生み出すかが、日本全体のものづくりに対して、そして企業が生き残るための一つの鍵になると考えています。

三神 この賞の根本的姿勢でもあります。人材育成について「ものづくり」と言われたいだけのこと、大企業は得意な人材を育て、それを個人にフォーカスすることが大切。そして、その個人の能力を生かす仕組みが不可欠だと思います。加えて、グローバル化が進む中からは、技術者が企業の本拠地を越えて協力し、日本のものづくりの優位性を弱まらせないこと、所屬企業の異なる技術者たちが本音を語り合える場をいかに生み出すかが、日本全体のものづくりに対して、そして企業が生き残るための一つの鍵になると考えています。

三神 近年はものづくり日本大賞受賞者を国際放送で海外で紹介する取り組みも進んでいます。また、受賞企業から見てくる日本の打手、進むべき方向を、有識者会議と政策担当者で共有する流れも生まれています。ものづくりのさらなる知的格闘をこれからも楽しみにしています。

黒田 今回お越しいただいて、皆さまはサプライチェーンに期待されるグローバルな企業

黒田 今回お越しいただいて、皆さまはサプライチェーンに期待されるグローバルな企業

小泉 企業は今までと同じやり方をしている、同じような人材しか育たない、というのではないですか。エレクトロニクス業界はアナログ的な経験に基づいた試作に頼って開発が進められてきた。今後は技術で勝つだけでは、開発スピードも上げなければ、優位性は保てません。そのためにもデータベースを基にしたシミュレーションに頼った開発

三神 この賞の根本的姿勢でもあります。人材育成について「ものづくり」と言われたいだけのこと、大企業は得意な人材を育て、それを個人にフォーカスすることが大切。そして、その個人の能力を生かす仕組みが不可欠だと思います。加えて、グローバル化が進む中からは、技術者が企業の本拠地を越えて協力し、日本のものづくりの優位性を弱まらせないこと、所屬企業の異なる技術者たちが本音を語り合える場をいかに生み出すかが、日本全体のものづくりに対して、そして企業が生き残るための一つの鍵になると考えています。

三神 この賞の根本的姿勢でもあります。人材育成について「ものづくり」と言われたいだけのこと、大企業は得意な人材を育て、それを個人にフォーカスすることが大切。そして、その個人の能力を生かす仕組みが不可欠だと思います。加えて、グローバル化が進む中からは、技術者が企業の本拠地を越えて協力し、日本のものづくりの優位性を弱まらせないこと、所屬企業の異なる技術者たちが本音を語り合える場をいかに生み出すかが、日本全体のものづくりに対して、そして企業が生き残るための一つの鍵になると考えています。

三神 近年はものづくり日本大賞受賞者を国際放送で海外で紹介する取り組みも進んでいます。また、受賞企業から見てくる日本の打手、進むべき方向を、有識者会議と政策担当者で共有する流れも生まれています。ものづくりのさらなる知的格闘をこれからも楽しみにしています。

黒田 今回お越しいただいて、皆さまはサプライチェーンに期待されるグローバルな企業

黒田 今回お越しいただいて、皆さまはサプライチェーンに期待されるグローバルな企業

製品・技術開発部門 内閣総理大臣賞受賞

従来機器に比べ温暖化係数が3分の1となる次世代省エネ冷媒(HFC32)を採用したエアコンを世界で初めて開発。温暖化影響を75%削減。冷媒から空調機開発まで行う唯一の空調専門メーカーとして培ったノウハウに加え、サプライヤーと一丸となって、コスト競争力のある量産体制を実現した。



URL > <http://www.daikin.co.jp/>

三神 この賞の根本的姿勢でもあります。人材育成について「ものづくり」と言われたいだけのこと、大企業は得意な人材を育て、それを個人にフォーカスすることが大切。そして、その個人の能力を生かす仕組みが不可欠だと思います。加えて、グローバル化が進む中からは、技術者が企業の本拠地を越えて協力し、日本のものづくりの優位性を弱まらせないこと、所屬企業の異なる技術者たちが本音を語り合える場をいかに生み出すかが、日本全体のものづくりに対して、そして企業が生き残るための一つの鍵になると考えています。

黒田 今回お越しいただいて、皆さまはサプライチェーンに期待されるグローバルな企業

黒田 今回お越しいただいて、皆さまはサプライチェーンに期待されるグローバルな企業



小泉 淳氏

ダイキン工業株式会社 滋賀製作所
空調生産本部
小型RA商品グループリーダー 主任技師

現場の枠を超えた幅広い人材育成を

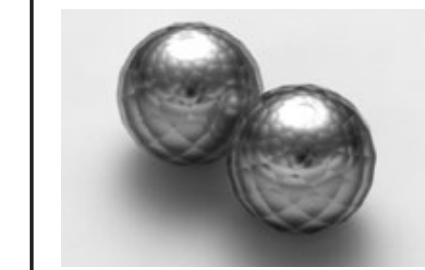


小松 一仁氏

株式会社小松ダイヤモンド工業所
代表取締役
(受賞時/ 有限会社小松ダイヤモンド工業所)

伝統技術の応用部門 内閣総理大臣賞受賞

伝統的なダイヤモンド研磨技術を生かし、本真珠にカットを施した「華真珠」を開発。元の真珠とはまったく異なる輝きと質感に仕上げる。材料としての生産に加え、ネックレスなど加工製品も手がける。「真珠は丸いもの」という固定観念に縛られない海外のジュエリーメーカーから高く評価されている。



URL > <http://www.hanashinju.tokyo/>

第1回～第5回 ものづくり日本大賞 〈内閣総理大臣賞〉受賞一覧

受賞回	案件名	代表者所属企業
第1回	国内繊維産業の復活を目指す「世界初」の「多品種小ロット織物生産システム」	株式会社山商店
	知能ロボットによる長時間連続機械加工システム	フアナック株式会社
	世界初エレクトロサイクルの開発・実用化	株式会社デンソー
	水族館の概念を変えたアクリルパネル製作技術の開発	日プラ株式会社
	伝統的毛筆製造技術を応用した新製品「化粧筆」を開発・提案し、国内外に新市場を開拓	株式会社白堂
	金銀箔粉の伝統的な製造・表面処理加工技術を生かした導電塗料用銅粉の開発	福田金属箔粉工業株式会社
第2回	小さな型内に大きな工場「成型内成膜システム技術」	株式会社大崎電機製作所
	ナノサイズ微細粒子を利用した厚板高級構造用鋼の製造方法	新日鐵住金株式会社 ※旧住友金属工業株式会社
	任意局面の鏡を研削加工のみで高速に仕上げる超精密工作機械を開発し実用化	株式会社ナガセインテック
	特殊印刷方式による球曲面への高精度印刷技術、及びこれを応用した多機能技術	株式会社秀峰
第3回	不焼成漆喰セラミックの開発	田川産業株式会社
	鋳物に比べCO2排出量1/10、環境汚染なし、リードタイム1/15の匠フレーム構造	ヤマザキマザックオートニクス株式会社 フェニックス研究所
	耐食性を飛躍的に向上させた環境適合燃料タンク用鋼板(エココート-S)の開発	新日鐵住金株式会社 ※旧日本製鐵株式会社
	世界初の脳神経外科手術用顕微鏡スタンドの設計・開発・事業化	三鷹光器株式会社
	100ミクロンの血管縫合を可能にし、外科手術に進化をもたらす世界最小針糸を開発	株式会社河野製作所
宝飾ダイヤモンド研磨を応用し開発した「華真珠」を継承・進化させ世界に新市場を形成	株式会社小松ダイヤモンド工業所	

受賞回	案件名	代表者所属企業
第4回	劣質製鉄ダストを原料として鉄鋼生産を行うリサイクルプロセスの開発	新日鐵住金株式会社 ※旧日本製鐵株式会社
	電子部品を内蔵した基板を1回のプレスで完結させる製造プロセスの開発	株式会社デンソー
	世界の常識を覆した「プロテオグリカン」製造方法の開発	バイオマテックジャパン株式会社
	大型液晶パネル量産を可能としたマルチレンズ・アレー方式露光装置の開発	株式会社ニコン
第5回	レアメタルを画期的に削減した次世代ステンレスの開発	新日鐵住金ステンレス株式会社
	超極細生糸を使用した世界一薄い絹織物の開発	資栄織物株式会社
	有田焼の伝統技術を応用した高輝度発光蓄光による製品開発	コドモエナジー株式会社
	液晶ディスプレイの世界的普及を支えた光学フィルムの高度生産プロセスの開発	富士フィルム株式会社
	業界最短の製造時間で高品質の豆乳製造を実現した豆乳製造方法	株式会社ワイエスピー
	自家培養軟骨ジャックの製品化 ーわが国産の再生医療製品の実現ー	株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング
	世界初、裏面照射型CMOSイメージセンサーの開発と量産化	ソニーセミコンダクタ株式会社
地球温暖化と日本のものづくり競争力強化に貢献する次世代エアコンの開発	ダイキン工業株式会社	
再現力のある精密臓器シミュレーター	株式会社クロスエフェクト	
洪水から人を守る無動力自動開閉樋門ゲート(オートゲート)の開発	旭イノベーション株式会社	
伝統的箔押し印刷技術を応用し、装飾性や医薬用途に優れた高機能フィルム製品群を開発	ツキオカフィルム工業株式会社	

内閣総理大臣賞に加え、経済産業大臣賞:84件、特別賞:49件、優秀賞:319件を選定。受賞企業の詳細は「ものづくり日本大賞」ホームページ内の「過去の受賞」をご覧ください。URL > <http://www.monodzukuri.meti.go.jp/>

